

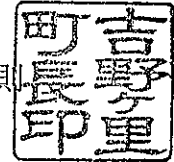


吉 建 第 5 2 号
平成 19 年 5 月 2 日

国土交通省道路局長 殿

佐 賀 県 吉 野 ヶ 里 町

町 長 江 頭 正 則



中期的な計画の作成にあたっての意見について (回答)

このことについて、平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼があつた標記のことについて、別紙のとおり回答します。

中期的な計画について意見書

市町村名	吉野ヶ里町	町長	江頭正則
<ul style="list-style-type: none"> ・重点化を進める上で特に優先度の高い政策 			
<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全対策 ・渋滞対策 			
<ul style="list-style-type: none"> ・効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと 			
<ul style="list-style-type: none"> ・交通量など地域の実態に応じた予算の配分 			
<ul style="list-style-type: none"> ・その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見 			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 国道 34 号においては、交通量が多く渋滞をきたしており、また、歩道の幅員が狭く歩行者の安全がなされていない。一部、交差点改良がなされているが、渋滞解消には難しい状況であり、歩行者の安全も解消されないと思われ、34 号の 4 車線化、バイパス化など根本的な改良が必要。渋滞を避けるため、裏道の町道や生活道路の通行がなされ、住民からの苦情が出ている。 企業誘致においても、渋滞の理由で誘致できないこともある。 ・ 当町には、吉野ヶ里歴史公園があり全国からの来園者があるが国道 385 号沿線における環境美化が必要と思われる。植樹帯の年間を通した除草等。また、長崎自動車道東脊振 IC から吉野ヶ里歴史公園までの間においては両側歩道で整備計画されているが、今だ整備されていない箇所があるので早急に整備をお願いしたい。 ・ 町道などは、単独で道路管理をおこなっているが、年々管理維持費が増大してきており国の補助がなされるようお願いしたい。 			